

起業論

担当教員： 玉井 由樹

履修年次・区分： 3年（専門－展開－経済・経営－選択）

授業のテーマ： 起業に関する基本的な知識を習得する。講義では、経済活動と起業との関係、起業家の資質、事業機会の評価、ビジネスモデル、資金調達、成長戦略といった内容について、具体的な事例を取り上げながら考察するとともに、実務的な知識、ノウハウも取り入れることで、「起業活動」に関する包括的な知識を身につけて行くことを目指す。

この日の授業内容： 損益計画を作る



原価に大きく影響する人件費。「もし皆さんが経営者だったら、人件費を抑えるためには何をしますか？」当然、学生からは契約社員やバイトを使う、給料を安くする、といった意見が出ます。



人件費は、給与だけでなく会社が負担する社会保険料も含めて考えなくてはなりません。20万円の給与明細を見ながら、会社がどれだけの金額を上積みしているのかを計算中。「健康保険料と厚生年金は、この額と同じでしょ、雇用保険は1.5%を0.6%と0.9%の負担だから…」初めての計算に戸惑う学生たちに玉井先生がアドバイスを下さいます。

(2014年7月取材)